

KINGMAX

オービタルサンダー

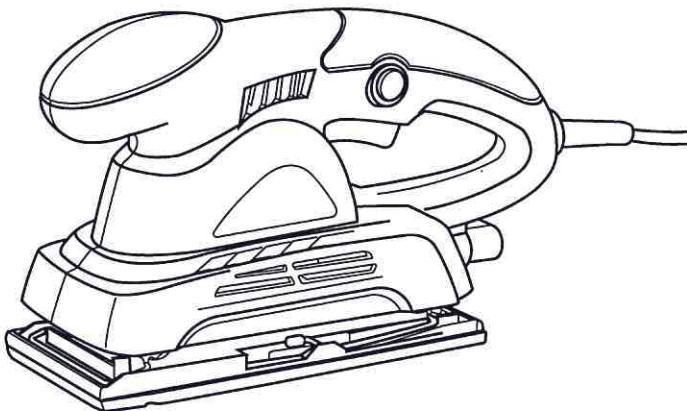
KM-150

DIY用



アース(接地)不要です。
電気用品安全法に基づく技術基準に適合して
製造されています。

取扱説明書



この度は「オービタルサンダー KM-150」をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。ご使用前に必ず取扱説明書をよくお読みください。

お読みになった後は使用者がいつでも取り出して確認できるよう大切に保管をしておいてください。

本品はDIY商品として開発された商品です。一般家庭用としてご使用ください。

ご使用上の注意

本製品を正しく安全にお使い頂き、ご自身や周囲の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、「警告」・「注意」の表示をしています。

その表示と意味は次のようになっています。内容を良く理解してから本文をお読みください。



この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

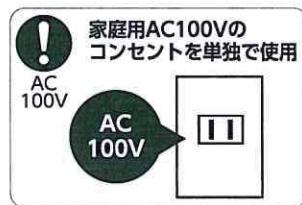
⚠ 警告

1. 作業場はいつも整理・整頓し、きれいに保ってください。また、作業の妨げになるような物は取り除いてください。
2. 振発性可燃物（ガソリン・シンナー・塗料・接着剤など）、揮発性ガス・引火性ガス（アセチレン・プロパンガス）のない場所で使用してください。（爆発・火災の原因になります。）
3. 濡れた所や湿気の多い所、雨中では使用しないでください。（感電、故障の原因になります。）
4. 作業場所に関係者以外は近づけないでください。特に小さなお子様は作業場や本製品に近づけないでください。
5. 作業に適した服装で作業してください。ネクタイ・ネックレス・手袋・袖口の開いた服装は可動部に巻き込まれる恐れがあり危険です。
6. 作業の時は、必ず保護メガネを着けてください。作業環境によっては、保護マスク・保護帽・耳栓・安全靴をご使用ください。
7. 防音保護具を着けてください。
●騒音の大きい作業の時は、耳栓、イヤーパッドなどの防音保護具を着けてください。
8. ご使用前に損傷した部品がないか確認してください。
●本製品開封後は梱包内容を確認し、輸送による破損・ゆがみ・ひび割れ等の異常がないことを確認してからお使いください。（事故や怪我の原因になります。）
●ご使用前には必ず試運転を行い、製品の破損・ゆがみ・ひび割れ・異常音・異常振動などがないことを確認してからお使いください。（事故や怪我の原因になります。）
9. 調整や点検に使用した工具は必ず取り外してください。
10. 本製品の通気孔はモーターを冷やすために必要です。布などで覆ってふさがないでください。（火災の原因になります。）

ご使用上の注意

⚠ 警告

11. 使用電源は必ず本製品に表示されている電圧(家庭用AC100V)でご使用ください。(事故や故障の原因になります。)
●発電機やインバーター電源・仮設電源、昇圧器からの電源供給はしないでください。(故障の原因になります。)
12. 作業するところに電線管、水道管、ガス管などの埋設物がないことを作業前によく確かめてください。
●埋設物があると先端工具が触れて感電や漏電、ガス漏れなど事故の原因になります。
13. 感電に注意して下さい。
●使用中、身体をアース(接地)されているものに触れないようにして下さい。(パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫の外枠など)
14. 電源コードの取扱いに注意してください。
●ご使用前に、電源コード・電源プラグの点検を行い、破損・損傷がないことを確認してください。
●電源コードを熱のある所、角のとがった所に近づけないでください。(火災・感電・故障の原因になります。)
●コンセントから電源プラグを抜き差しする時は、必ず電源プラグを持って抜き差ししてください。(電源コードの破損の原因になります。)
15. 電源プラグをコンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
●本製品を移動する場合や付属品を交換する際は、必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
16. 取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
17. シリカや石綿は人体に有害です。このような成分を含んだ材料を加工する時は防じん対策をしてください。
18. 材料を加工する作業では、加工物をクランプや万力でしっかりと固定してください。
19. 無理な姿勢で作業をしないでください。
●足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。
20. 機体の作動部には触れないでください。
●作業中回転部やその付近に手、身体、顔を近づけないでください。(怪我の原因になります。)
21. 作動している状態のまま放置しないでください。
22. 火傷に注意してください。
●作業直後は、本体モーター部や加工物が熱くなっていることがあります。冷えるまで直接肌に触れないようにしてください。
23. 用途以外での作業には使用しないでください。
●本製品の能力以上の作業には使用しないでください。モーターをロック(拘束)させるなどの無理な使用はしないでください。



ご使用上の注意

⚠ 警告

24. 定格時間以上の連続作業はしないでください。(故障・破損の原因になります。)
25. 定期的に点検をおこなってください。
 - 定期点検は、電源プラグがコンセントから外れていることを確認してからおこなってください。
 - 電源プラグ・通気孔にほこりや粉じんなどが付着している場合は、取り除いてください。
26. 握り部は、常に乾かしてきれいな状態を保ち、油やグリースが付かないようにしてください。
27. 誤って落としたりぶつけた時は破損がないかよく点検してください。
 - 破損があると怪我の原因になります。
28. 使用中、本製品の調子が悪かったり異常音がした時は、直ちにスイッチを切り、使用を中止してください。
29. 使用しない時は、お子様の手の届かない安全な場所で保管してください。
 - 温度・湿度の高い所、雨のかかる所、直射日光のある所は避けてください。
30. 分解・改造をしないでください。
 - 本製品にはいかなる改造も加えないでください。(事故・怪我の原因になります。)
 - 修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理をしないでください。



⚠ 警告

電源プラグをコンセントに差し込む前に次のことを確認してください。

1. スイッチが切れていることを確かめてください。
 - スイッチ固定ボタンが押されたままになっていないか、一度スイッチを引き、離した時にスイッチが戻ることを確認してください。
2. 電源を確かめてください。
 - 必ず本製品に表示されている電圧でご使用ください。表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に速くなり本製品が破損する恐れがあります。発電機やインバーター電源・仮設電源・昇圧器からの電源供給はしないでください。(故障の原因になります。)
3. コンセントを確かめてください。
 - 電源プラグを差し込んだ時にグラグラしたりすぐ抜ける場合は、コンセントの修理が必要です。電気工事店などにご相談ください。

⚠ 警告

損傷した部品がないか点検してください。

1. 可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他、運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
2. スイッチで始動および停止操作のできない電動工具は、使用しないでください。

本製品のご使用上の注意

⚠ 注意

- サンディングペーパーは、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
- 定格時間(20分)を超える連続作業はしないでください。
●故障・破損の原因になります。
- 動作させた状態で放置しないでください。
- 切断作業時に、「削れない」からといって無理に押しつけないでください。
●無理に押しつけると、回転が大幅に低下しモーターに負担がかかり、故障の原因になります。
- 作業場は整頓し、明るくしてご使用ください。

● 延長コードを使う場合

⚠ 警告

延長コードは損傷のないものを用意してください。

電気が流れるのに十分な太さのできるだけ短いコードをご使用ください。

- 右表は使用できるコードの太さ(導体公称断面積)と、最大の長さです。
- ドラム式の延長コードを使用する場合は、発熱による電圧低下や火災事故を防止するため、電源コードは全て引き出して使用してください。

コードの太さ (mm ²)	最大長さ (m)
0.75	20
1.25	30
2	50

▣ 二重絶縁について

電気が流れる導体部と人の触れる外枠部の間が、二つの絶縁物で二重に絶縁されている電動工具で、この製品には“回”マークを表示しています。

二重絶縁工具は、感電に対し安全性が高められています。

異なった部品と交換したり、間違って組立てると、二重絶縁構造ではなくなり危険です。

電気系統の分解・組立や部品の交換は、お買い求めの販売店にご依頼ください。

漏電しや断器の確認

この機体は二重絶縁構造で、法律により漏電しや断器の設置は免除されていますが、万一の感電防止のため、漏電しや断器が設置されている電源に接続することをおすすめします。

ご使用上の注意

騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制があります。ご近所に迷惑をかけないよう、規制値以下でご使用になることが必要です。状況に応じ、しゃ音壁を設けて作業してください。

本製品のご使用上の注意

⚠ 警告

1. 使用電源は、必ず銘板に表記してある電圧(100V)で使用してください。
2. 本機は乾式用ですので、水・研削液などは使用しないでください。
3. 使用中は、本機を確実に保持してください。
 - 確実に保持していないと、怪我の原因になります。特に始動時には気をつけてください。
4. 本機は手持ち用工具です。バイスなどで固定した使い方はしないでください。
 - 破損、脱落が発生するなど、怪我の原因になります。
5. 材料を手に持って作業せず、作業台等に固定し安定した状態で作業してください。
 - 脱落が発生するなど、怪我・事故の原因になります。
6. 材料に硬い異物(釘、砂等)がある場合、除去してください。取り除けない場合は作業を中止してください。
 - 破損・事故の原因になります。
7. サンディングペーパーおよびパッドを上向きにして使用しないでください。動作中に触れないでください。
 - 事故や怪我の原因となります。
8. 使用中、本機の調子が悪かったり、異常音・異常振動を感じた時は直ちにスイッチを切り使用を中止し、お買い上げの販売店に点検を依頼してください。
 - そのまま使用していますと、怪我の原因になります。
9. 誤って落としたり、ぶつけた時は、本機に破損・亀裂・変形がないことを良く確認してください。
 - 火災や火傷・怪我の原因になります。
10. 新しいサンディングペーパーを取り付け、初めてスイッチを入れる時は、パッド部から一時身体を避けてください。
 - サンディングペーパー脱落が発生した場合、怪我の原因になります。
11. 動作中はペーパークリップレバーを動かさないでください。
 - 事故や怪我の原因となります。
12. 作業中は電源コードをキズつけたり切断しないように注意してください。万一、電源コードをキズつけたり、誤って切断した場合は、直ちに作業を止め電源プラグをコンセントから抜いてください。
 - 感電の恐れがあります。
13. 作業場の粉じんは、本機に付着したり吸い込ませないように定期的に清掃してください。
 - 粉塵が内部に多量に付着すると、事故や怪我の原因となります。
14. 高所作業の時は、下に人がいないことを良く確認してください。また、コードを引っ張ったり、引っかけたりしないでください。

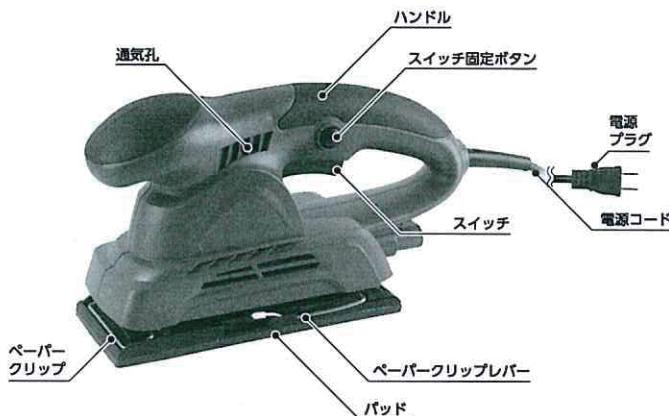
用途

- 木材の表面仕上げ。
- サビ、ペンキ落としに。

仕様

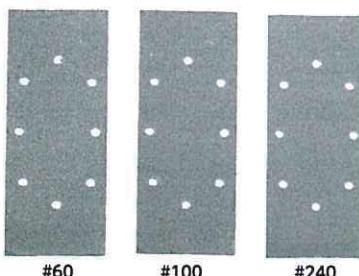
電圧	AC100V	ペーパーサイズ	90x240mm
周波数	50/60Hz	定格時間	20分
定格消費電力	150W	コード長(約)	2m
電流	1.8A	本体サイズ(約)	長さ250×幅90×高さ150mm
無負荷回転数	約12000min ⁻¹	質量(約)	1.3kg

※商品改良の為、仕様・外観は予告なしに変更することがあります。



各部の名称

- サンディングペーパー3枚
(#60、#100、#240各1枚)



付属品

操作方法

⚠ 警告

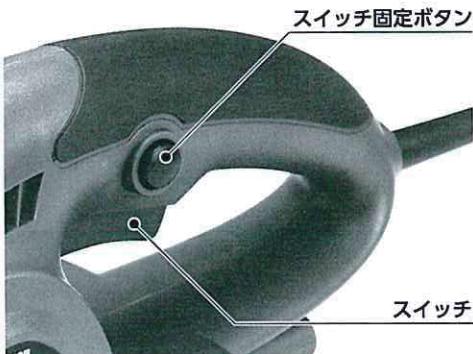
使用電源は、必ず銘板に表記されているAC100Vの電圧で使用してください。
AC100Vを超える電圧で使用すると回転が異常に高速となり、怪我や故障の原因になります。

⚠ 注意

電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、スイッチがOFFになっている事を確認してください。
不意な始動による、怪我の原因になります。

●スイッチ操作

1. スイッチを引くと入り、離すと切れます。
2. スイッチを強く引いた状態で、スイッチ固定ボタンを押すとスイッチは固定されます。
再度、スイッチを引くとスイッチ固定ボタンが解除され、指を離すとスイッチは切れます。



●研磨方法

1. スイッチを入れ、モーターが十分に回転してから加工材にペーパー面をムラなく当て、研磨作業を行ってください。
2. 作業後、本機を持ち上げスイッチを切り、モーター回転が完全に停止してから本機を置くようにしてください。

※ 回転が止まる前に切粉等の異物の多い場所に置いた場合、それらを吸い込む場合があります。
本品の劣化、事故の原因になります。

⚠ 警告

- 加工材は確実に固定してください。固定が不十分ですと怪我の原因になります。
- 湿式研磨(水、研磨剤、オイルなど)を使用しての研磨作業は感電の原因となるのでお止めください。
- 保護メガネを必ず使用して作業してください。
粉じんを吸い込む可能性がある場合は、防じんマスクを着用してください。

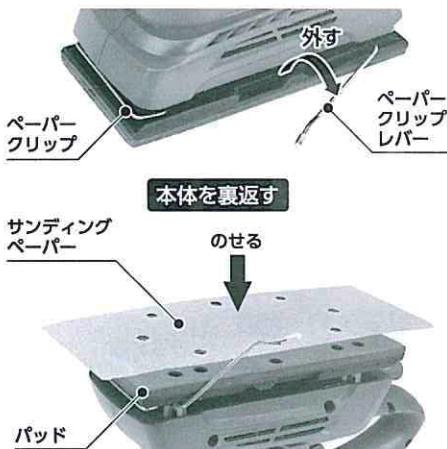
⚠ 注意

- 無理に押し付けて研磨すると作業効率が落ち、ペーパーの破損や故障の原因となります。
- サンディングペーパーを取り付けずに使用すると、故障の原因となります。

操作方法

●サンディングペーパーの取り付け、取り外し方法

1. ペーパークリップレバーをレバー固定溝から上に引き上げて外し、ペーパークリップを開いてください。(左右2ヵ所あります。)
2. 本機を裏返しパッドの上にサンディングペーパーをのせてください。



3. サンディングペーパーをパッド前端部のペーパークリップ部に差し込んだ後、ペーパークリップレバーをレバー固定溝に固定してください。

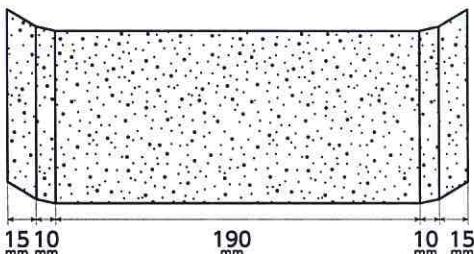


4. 前端部のサンディングペーパーを固定したら、サンディングペーパーを後方に軽く引っ張りながら後端部のペーパークリップに差し込み固定してください。



サンディングペーパーのサイズは
90mmx240mmです。
市販のサンディングペーパーをカット
して使用することもできます。

※右図の寸法はあくまでも参考数値です。

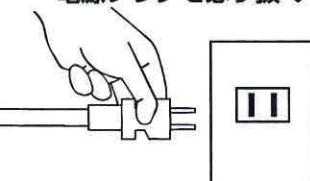


保守と点検

△ 注意

整備点検・部品交換の際は、必ずスイッチが切れていることを確認し、電源プラグをコンセントから抜いてください。抜くときは、電源プラグを持ってください。

電源プラグを必ず抜く



●お手入れ・点検

- 乾いた布か石けん水をつけた布で油汚れなどを拭き取り、使いやすい状態にしておいてください。
- ガソリン・シンナー・石油類での清掃は本体を痛めるのでおやめください。
- 水洗いは絶対にしないでください。
- ネジなどのゆるみがないか確認し、ゆるみがある場合は締め直してください。
- 軽く振って、内部から異音がしないか確認してください。異音がする場合は部品が破損している可能性があります。ご使用を中止し、お買い求めの販売店にご相談ください。

●モーター部の取扱いについて

- モーター部の巻線は機体の重要な部分です。巻線に傷、洗油および水をつけるないように十分注意してください。
- ゴミやほこりを排出するため、作業が終わりましたら、モーターを無負荷運転させて、温気のない空気をハウジングの吸気側の通気孔から吹き込んでください。
モーター内部にゴミやほこりがたまると、故障の原因になります。

●サンディングペーパーの点検

- サンディングペーパーの研磨力が悪くなったのをそのまま使用すると、モーターに無理をかけることになり能率も落ちますので、早めに新品と交換してください。

●保管

- 高温にならない乾燥した場所に保管してください。
- お子様の手の届く場所や、落下の恐れのある場所には保管しないでください。
- 熱源の近く、湿度の高いところ、温度変化の大きい場所には保管しないでください。

保守と点検

●トラブルの原因と対策

症状	原因	対策
モーターが動かない	モーター・スイッチの故障	お買い求めの販売店にご相談ください
	電源プラグが抜けている	電源プラグをコンセントに差し込む
	電源コード・プラグの破損	お買い求めの販売店にご相談ください
サンディングペーパーが外れる	サンディングペーパーの取り付けが悪い	正しい方法で取り付け ペーパークリップでしっかり固定する
	取り付け部の故障	お買い求めの販売店にご相談ください
異音・異常振動・異臭	モーター等部品の劣化・故障	お買い求めの販売店にご相談ください

保証書

本保証書は、販売店の記入および販売店印のあるもので、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

品名	オービタルサンダー	型式	KM-150
保証期間	お買い上げ日より6ヶ月	JANコード	4580607 620017
お買い上げ日	年 月 日		

販売店

※保証期間内に故障した場合、商品と本書をご持参の上お買い上げの販売店にご依頼下さい。

※保証書の再発行はできません。

※保証期間内でも次の場合には有料となります。

- (イ) 使用上の誤り及びご自身による修理や改造による故障及び損傷。
- (ロ) お買上げ後の落下等による故障及び損傷。
- (ハ) 火災・地震・水害・落雷・その他天災地変・異常電圧による故障及び損傷。
- (二) 一般家庭以外（例えば、業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
- (ホ) 本書の提示がない場合。
- (ヘ) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字を書き換えられた場合。

輸入元 青鳥商事株式会社

〒567-0825 大阪府茨木市園田町 8-18 4F

TEL: 072-648-5811

FAX: 072-648-5822

MADE IN CHINA

- 製品には万全を期しておりますが、万一品質に不都合がありましたら、お求め年月日・店名をご記入の上現品を当社宛てにお送り下さい。
- 仕様その他は改良のため、予告なく変更する事がありますのでご了承下さい。